

酪農宮崎

令和2年6月30日 印刷
令和2年7月1日 発行

編集人:立山 行広
発行所:宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
http://www.kei.mz-ja.or.jp/
印刷所:宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

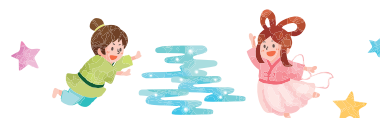
NO.584
2020年7月



父の日に牛乳(ちち)を贈ろう」キャンペーン知事贈呈(詳細はP7)

7月号目次

酪農情勢報告	1	牛乳料理の紹介/デーリィ牛乳広告	8
農学部ナンノ教授のひとりごと	2	ルーツを訪ねて!	9
暑い夏がやってきます!		全酪連広告	10
快適に過ごせる飼養環境づくりをしましょう!!	3・4	全農広告	
7~9月配合飼料価格改定	5		
協議会・青年女性新役員紹介/らくのう川柳	6		
知事贈呈/父の日に牛乳を送ろう贈呈式	7		



経済連HP



酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和2年6月16日現在

指定団体	5月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	348,244	102.5	680,137	102.9
東北	45,084	101.8	88,752	101.7
関東	93,345	99.7	184,674	99.4
北陸	6,585	100.3	12,990	99.8
東海	29,343	98.3	57,940	97.6
近畿	12,985	100.9	25,657	100.3
中国	25,776	108.3	50,771	107.5
四国	9,592	99.1	18,973	98.8
九州	53,843	100.4	106,322	99.6
(内、宮崎)	6,549	98.6	12,961	98.2
都府県	276,553	100.8	546,080	100.3
合計	624,797	101.8	1,226,217	101.8

2. 販売状況

令和2年6月16日現在

用途	区分	5月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	265,317	94.1	512,564	95.0
	九州	38,411	99.3	71,149	96.4
はっ酵乳等	全国	43,258	104.8	83,875	103.1
	九州	7,432	95.4	14,595	95.8
特定乳製品	全国	172,740	118.8	355,553	121.5
	九州	5,831	129.1	15,978	130.6
生クリーム	全国	102,571	93.6	196,995	88.6
	九州	2,080	82.7	4,418	84.8
チーズ	全国	40,911	113.9	77,230	111.8
	九州	90	88.2	182	89.8
合計	全国	624,797	101.8	1,226,217	101.8
	九州	53,843	100.4	106,322	99.6

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 5月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	7戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	3戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	6戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	30戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	81戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	54戸
10 t 未満	32戸
合計	213戸
最高出荷量	284t/月
平均出荷量	31t/月

4. トピックス

第15回全共 開催中止が決定!

第15回全日本ホルスタイン共進会(以下、「全共」という。)について、今年度の開催中止が決定されたことは前月号でお知らせしておりましたが、同大会の延期または中止については未定でありました。主催者である(一社)日本ホルスタイン登録協会(以下、「日ホ」という。)は、6月11日に理事会を開催し、第15回全共の中止を決定いたしました。日ホは、関係団体等と沢山の協議を重ね、「すべては新型コロナウイルス感染症が終息し、国民の不安解消と全国の酪農家が安心して酪農経営ができる社会環境を取り戻すことが先決」とする理由により、中止という結論を下しました。30年前に九州では熊本県で開催されて以来ということで、皆さん大変楽しみにされていたと思います。特に本県での開催ということで、県内の酪農家さんは全共への出品に向け、また首席獲得を目指して努力されておりましたので、非常に残念な結論となりました。ただ、今回の全共に対する取組みは無駄ではなく、これからの酪農経営に大きく寄与するものと思いますので、全共が中止になって残念な気持ちではありますが、本県酪農基盤の底上げに繋がり、第16回全共に向けて土台が出来上がったと思いますので、5年後が楽しみであります。今回は中止となりましたが、全共の成功に向け実行委員会へ職員を派遣していただいたこと、出品者へ多大なるご支援をいただいたことなど、多大なるご理解ご協力を賜りまして、関係機関の皆様にも深くお礼申し上げます。また、ご声援賜りました酪農家の皆様にも深くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染者は、本県ではしばらく確認されておませんが、東京などではいまだに感染者が増加傾向にあります。県境をまたいだ往来も可能となり、不安はずっと付きまといまいます。気を緩めず、新たな生活様式の中で、「三密」を避け、感染防止に努めてくださいますようお願いいたします。

去る6月25日、宮崎県酪農協会の定期総会が行われ、任期満了に伴う役員を選任を行い、三役が重任することが決まりました(詳細は、今月号で。青年女性連絡協議会も役員改選が行われております)。新役員体制のもと、県内の酪農家が一致団結して酪農事業に取り組んでいくことを確認しました。今後も、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

一繰返すその努力があなたの自信、あなたの儲けです—
酪農課 今井 弘高

農学部 ナンノ教授のひとりごと

新しい学会様式

南野 快

コロナ禍は教育機関での授業だけではなく、学会の開催にも大きな変化を迫ることになった。

アメリカ酪農科学協会 (American Dairy Science Association; ADSA) という団体がある。学術誌である酪農科学雑誌 (Journal of Dairy Science; JDS) を定期刊行し、アメリカ国内で年に一度の学会 (研究発表のための年次大会) を開催している。会員になると JDS 誌に掲載の全論文にアクセス、ダウンロードすることが可能となり、学会発表もできる。私も会員であり、年次大会で発表したこともある。

この年次大会、今年は6月21日から24日までフロリダで開催される予定だったが、コロナの影響でオンライン開催の形式を取るようになった。バーチャル年次大会と銘打っている。

ところで、With コロナの時代になってから「オンライン会議」あるいは「Web会議」という呼び名が一般に普及した。また、その対語として、実際に1箇所に集まったの従来型の会議を「対面会議」と呼んでいるようである。しかし、オンライン開催もパソコンやスマホの画面を通して“対面”しているので、オンライン会議の対語として対面会議という用語を使うのは正確ではないような気がする。“現場開催”あるいは“現地開催”という方がふさわしいのではないかと英語ではオンサイト会議と言っている。

まあそれはともかく、海外で開催されるオンライン学会は日本にいる者としてはメリットも大きい。まず、旅費と移動や滞在に要する時間を大幅に節約することができる。また、質疑応答をテキスト (チャット形式)で行うことができる。そして録画による発表も多いので、よく聞き取れなかった部分を何回でも聞き返すことができる。さらに、自分が発表する場合も録画したものを送信することができるので、読み原稿を見ながら発表することができ、かつ多くの聴衆を目の前にするというプレッシャーや緊張からも解放される。これらのメリットは英語を母国語としない者にはうってつけの学会形式ではないだろうか？

一方で現地開催ならではのメリットもある。学会は研究発表をしたり聴いたりするだけの場所ではない。会場で参加者同士が交わす会話に価値を見出す場面は少なくない。コーヒープレークや食事の時間

を使って高名な研究者達と言葉を交わすことができる。最新の研究成果と活気を肌で感じ、大きな刺激を受けることができる。また、研究に関する新たなアイデアや最新情報の交換といった、いわば立ち話的な何気ない会話から新しいプロジェクトが立ち上がることもある。これらのことはオンライン開催ではあまり期待できない。これはビジネスの世界でも同様であり、日本人はこの点 (英会話力と雑談力) を得意としない者が多いために、コツコツと内輪で真面目に働くことができて世界最先端の動きから取り残されるリスクも高くなってしまっている。下手な英語を気にせず、もっと大胆に世界と交流していくことがオンラインでも現地でも求められる。

いずれにせよ、現地開催のメリットを忘れてはいけない。さらに、そもそもオンラインではどうにもならない集まりもある。スポーツのオリンピックもそうであり、牛のオリンピックもまた然りである。



6月某日、3ヶ月振りの出張先である西米良村にて見かけた花。前回同様にスマホのアプリで名前を尋ねたところ、AIが即座に『「キンシバイ」または「タイリンキンシバイ」では?』と答えてくれた。ここまで来れば後は簡単である。両方の名前を同時に検索サイトに入力してその見分け方を知ればOKだ。花びらが大きく切れ込みがあり、葉が十字対生であることから「タイリンキンシバイ」と決着。

暑い夏がやってきます!快適に過ごせる飼養環境づくりをしましょう!!

1 はじめに

近年は、夏季の暑い時期が長期化する傾向となっており、乳牛への暑熱ストレスは、5月から始まり10月頃まで続くと言われていています。このため、乳牛への暑熱ストレスを軽減し、快適に過ごせる飼養環境づくりが重要です。7月は、乳牛が暑熱ストレスを受けている時期になります。既に取り組みされている暑熱対策の見直しや飼養環境の改善に取り組むことでより高い効果につながりますので、しっかりと取り組みましょう。

2 暑熱ストレスを認識しましょう

まず、乳牛が暑熱ストレスを受けているかどうかを具体的に把握することが、暑熱対策を実践する上での第一歩となります。

暑熱ストレスを受けているかどうかを示す指標として、よく使われているのが温湿度指数(以下、THI)です。

県畜産試験場(以下、試験場)では、THIの増加に伴って体温が上昇し、乾物摂取量や乳量の低下ばかりでなく、受胎率の低下にもつながることを確認し(図1)、牛舎内のTHIを一目で確認できるヒートストレスメーター(写真1)を気象計測器メーカーと共同で開発しています。ヒートストレスメーターは、乳牛が暑熱ストレスを感じ始める体温上昇のブレイクポイントをTHI67とし、暑熱対策開始の目安として、体温上昇と受胎率低下の度合いに応じて、THIを4段階に分類し、色分けしています。

人であれば、暑さに不快さを感じない温湿度域でも、乳牛では暑熱ストレスを感じ始めている場合があるので、THIを毎日チェックしましょう。

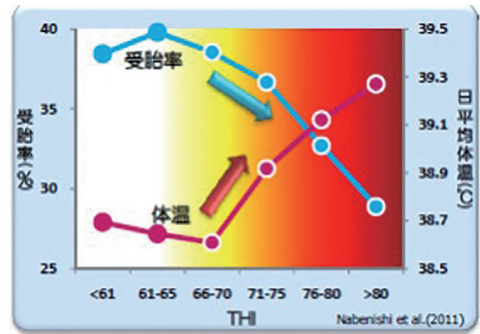


図1 人工授精1日前の最高THIと受胎率・体温の関係

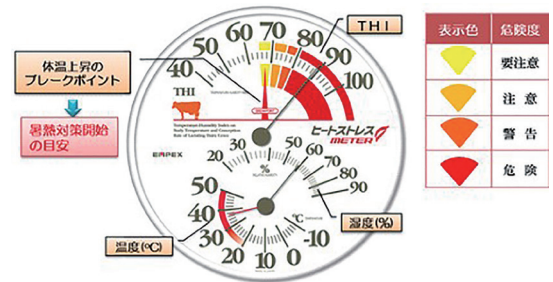


写真1 ヒートストレスメーター

3 乳牛が快適な牛舎環境にしましょう

●牛舎内外の整理整頓をする

牛舎の周りや通路にロールバールや荷物を積み上げたままにしておくと、風通しが悪くなるので、使っていないものは片付けて、不要なものは処分します。牛舎内外の整理整頓は風通しが良くなるだけでなく、スムーズな動線も確保できるため作業効率も上がります。

●牛体をきれいにする

乳牛の毛刈りをする事で、体表面からの熱が逃げやすくなり、扇風機の効果もあがります。また、体表に糞などの汚れがついていると、これが断熱材のような働きをして、体温上昇の原因になってしまうので、牛体はきれいにしましょう。

●直射日光や輻射熱を抑える

直射日光は、特に西日が要注意です。牛舎内に日差しが差し込まないように寒冷紗やカーテン等を設置し、遮光しましょう。牛舎内に直接日差しが差し込んでいない場合でも牛舎周囲の建物等に当たった日差しが反射し、牛舎内にまぶしい場所ができると、乳牛がまぶしい場所を避けて牛舎の一部に集まってしまいます。立っている時間が増えるため休息ができず、生産性に影響がでることが考えられるので、この場合も寒冷紗等を設置して、牛舎全体が薄暗くなるようにしましょう。

また、日中の直射日光により、スレートの屋根裏温度はかなり高くなるので、屋根への散水、石灰や断熱塗料の塗布等を実施し、輻射熱を抑えて、牛舎内の温度を上げないように努めることも重要です。



写真2 牛舎内の換気扇の清掃

●換気扇や扇風機を清掃する

換気扇の裏側のフィルターや羽に付いた埃や汚れを清掃(写真2)すると風速が改善され、消費電力も少なくなり、コスト削減にもつながります。試験場の調査結果では、換気扇の清掃前後で、風速は1.5～2.5 m/秒から2.5～3.3 m/秒に改善され、消費電力はいずれの回転数(60%、80%、100%)でも減少しています(図2)。換気扇や扇風機の効果が最大限に発揮できるように清掃することは、暑熱対策だけでなく経営面においても有効です。

●風速、風向を確認する

乳牛の感じる暑さには、温湿度だけでなく、風速も深く関わっています。乳牛の体感温度は、1 m/秒の風が牛体に当たると、気温より6℃下がります。風速は、風量計で測ることができるので、牛体に当たる風速が足りない場合は、換気扇や扇風機の位置や角度を調整したり、台数を増やす等により改善しましょう。

●牛体を冷却する

牛体に直接散水し、濡らした後、送風機で牛体を乾かすことで、気化熱により体温を下げるすることができます。いろいろなソーカーシステムが開発されていますが、乳房や牛床まで濡れないように注意して散水しましょう。

4 エサの採食量が低下しないようにしましょう

●新鮮な水をいつでも飲めるようにする

飲水量は、気温が高くなると増加し、搾乳牛では、1日当たり100～150ℓの水を飲みます。飲水量の減少は、採食量の低下につながり、生産性に影響するため、新鮮な水をいつでも飲める環境づくりが重要です。ウォーターカップの場合、乳牛が一斉に飲水する時に全頭が十分な量を飲めるようにする必要があり、不十分な場合は、給水配管の口径を太くしたり、貯水タンクを設置する等で改善することができます。

また、牛の嗅覚は犬並みと言われ、水から異臭がしたり、腐敗物等で汚れている(写真3)と舌で水を飛ばしたりするようになり、飲水量が減少します。ウォーターカップや水槽は、こまめに清掃することが重要です。牛舎構造によっては、ウォーターカップや水槽に直射日光が当たってしまう場合もあると思いますが、このような場合は遮光し、温まった水を飲ませることがないようにしましょう。

●エサをいつでも食べられるようにする

採食量は乳量に直結するため、採食量の低下を防ぐことが重要です。給餌回数を増やしたり、涼しい夜間の給餌や良質な粗飼料を給餌することで、採食量の低下を軽減できますが、ネックレールが採食行動を制限(写真4)していたり、飼槽の衛生状態がきれいに保たれていないと効果が発揮されません。乳牛の頸部にコブがある場合は、ネックレールの位置を改修し、採食行動の制限を改善しましょう。

また、飼槽表面に凹凸があると、飼料をきれいに食べることができません。この残った飼料が放置され、腐敗すると、細菌学的に不潔な状態になり、感染症発生のリスクが高まります。本来、乳牛は異臭や腐敗臭のする飼料を嫌いますが、飼料が不足していると食べてしまうため、食べ残した飼料は取り除きましょう。飼槽表面をレジンやステンレス等で平滑にすると採食量も増え、飼槽の掃除もしやすくなります。

5 おわりに

暑熱対策の中には、必要最小限の経費で、今からでも実践できる効果的な方法が、今回紹介した内容以外にもあると思います。乳牛をよく観察することを基本とし、日頃の飼養管理の中で改善できることから取り組み、乳牛が快適に過ごせる飼養環境づくりを目指しましょう。

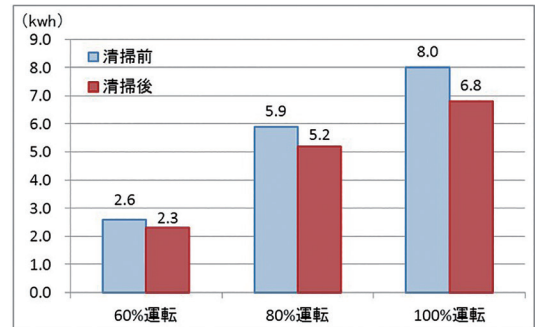


図2 換気扇の清掃が消費電力に及ぼす効果

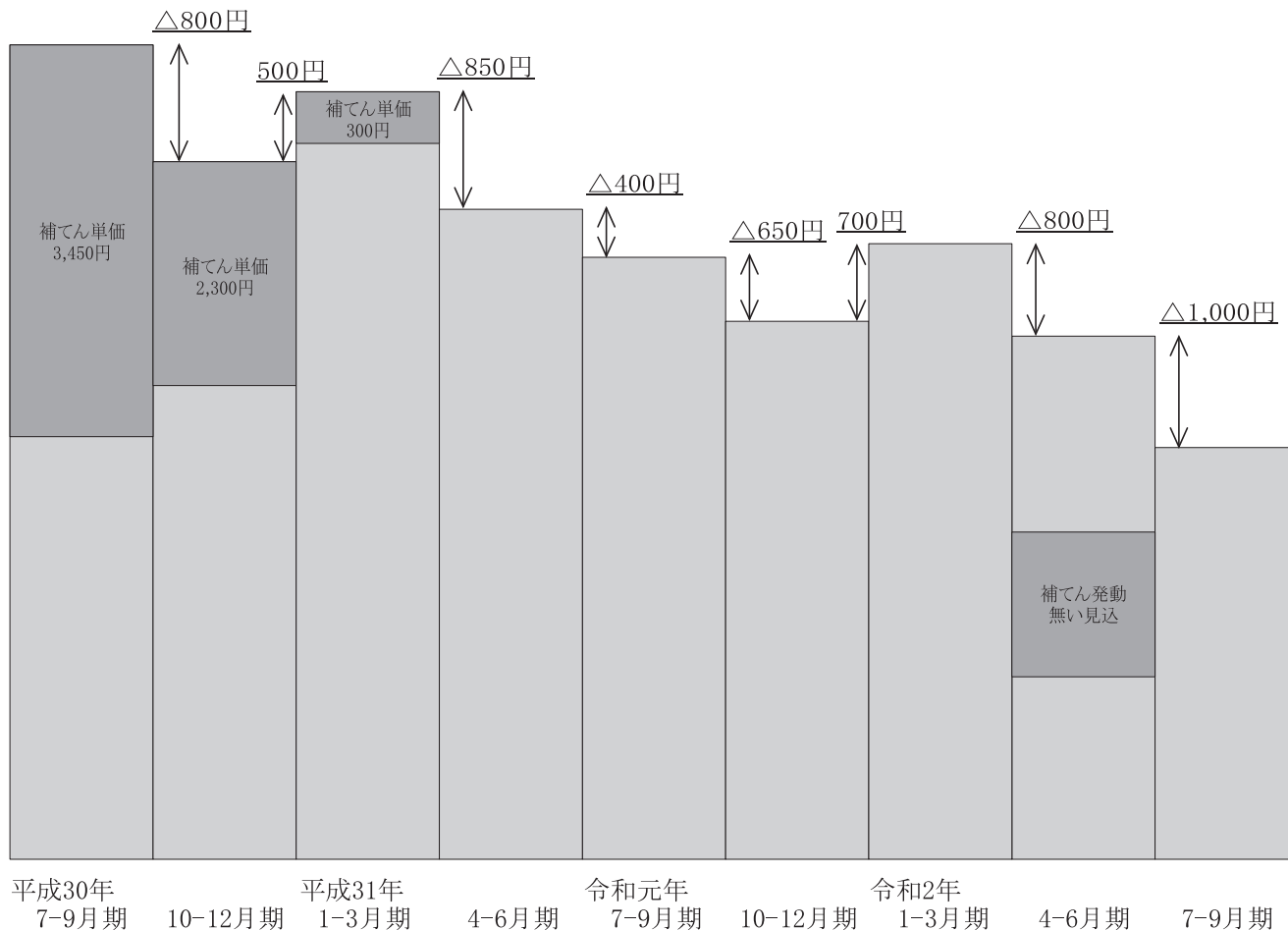


写真3 汚れたウォーターカップ



写真4 採食行動の制限の例

配合飼料価格改定の推移について(令和2年7~9月期)



1. 主要因

- ① とうもろこしのシカゴ定期は、3月には370セント/ブッシェル前後で推移していたが、新型コロナウイルス感染拡大によるガソリン需要の減少からエタノール生産が減少していることに加え、米国産新穀とうもろこしの作付面積が増加する見通しであることから下落し、現在は330セント/ブッシェル前後となっている。
 今後は、夏場の受粉期に向けて天候を注視する必要があるものの、当面は現行水準で推移するものと見込まれる。
- ② 大豆粕のシカゴ定期は、3月には330ドル/トン前後で推移していたが、アルゼンチンが大豆粕の輸出税引き上げを発表し、一時350ドル/トン前後まで上昇した。その後、新型コロナウイルスの感染拡大による大豆需要の減退懸念などから軟調な展開となり、現在は310ドル/トン台となっている。
 国内大豆粕価格は、為替は円安で推移しているものの、シカゴ定期の下落などにより、値下がりが見込まれる。

2. 海上運賃

米国ガルフ・日本間のパナマックス型海上運賃は、2月には40ドル/トン台で推移していたが、南米産大豆の輸出需要の増加により、3月には45ドル/トン前後まで上昇した。その後、新型コロナウイルスの感染拡大による輸送需要の減少と原油相場の急落を受けて下落し、現在は35ドル/トン前後となっている。
 今後は、南米産穀物の輸送需要が本格化することから、海上運賃は堅調に推移すると見込まれる。

3. 供給価格

全国全畜種総平均(全農系)トン当たり約1,000円値下げとし、銘柄別に決定する。

各協議会 令和元年度定期総会について

宮崎県酪農協議会

6月25日(木)に定期総会が開催され、任期満了に伴う役付役員を選任が行われましたのでご報告いたします。

【会長】 石川 幸保(宮崎中央)	【副会長】 平川 良弘(都城)	【副会長】 加藤 教昭(こぼやし)
【理事】 田中 博実(都城)	【理事】 福森 福一(都城)	【理事】 前原 和明(えびの市)
【理事】 黒木 俊勝(尾鈴)	【理事】 松田 武文(延岡)	【理事】 池田 利弘(南部酪農)
【理事】 長友佳奈美(都城)	【理事】 谷口 俊文(こぼやし)	
【監事】 大山 雅行(こぼやし)	【監事】 片山 裕久(児湯)	【監事】 水谷 和義(串間酪農)

宮崎県酪農青年女性連絡協議会

6月22日(月)に定期総会が開催され、役員改選が行われましたのでご報告いたします。

【会長】 大山 雅行(こぼやし)	【副会長】 長友佳奈美(都城)	【副会長】 石川 幸次(宮崎中央)
【理事】 平川 浩人(都城)	【理事】 福留 優史(都城)	【理事】 濱田 文博(南部酪農)
【理事】 北別府修次(えびの市)	【理事】 野辺 一輝(串間酪農)	【理事】 阿萬真由美(西都)
【理事】 東 優子(都城)	【理事】 川越 雪子(南部酪農)	【理事】 黒木 千穂(こぼやし)
【理事】 小野田和子(えびの市)	【理事】 矢北 玲子(延岡)	【監事】 宮内 健太(西都)
【監事】 本部 芳恵(児湯)	【監事】 室田 麻子(都城)	



宮崎県酪農協議会定期総会の様子



宮崎県酪農青年女性連絡協議会定期総会の様子

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。

みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

牛乳を 片手に観測 ミルキーウェイ

「ペペろんちーの」さんより

体細胞の良し悪し 毎日の努力が結果となる

「田舎のパアバア」さんより

負けないでコロナーに 考えよう幸せのレシピを

「春はサロンパス」さんより

八割減 その分牛との接触 八割増

「なんだかなあ」さんより

我が妻の 美白の化粧は 牛乳か？

「小林の良夫さん」さんより

☆らくのう川柳大募集☆

応募先は、JA宮崎経済連酪農課または県内のJA酪農担当部署まで！

作品が掲載された方には、心を込めた豪華な品をお返しいたします。

「父の日に牛乳(ちち)を贈ろう」キャンペーン知事贈呈

宮崎県酪農青年女性連絡協議会は、6月2日(火)に、宮崎県庁にて県知事・両副知事・農政水産部長・畜産新生推進局へ牛乳・乳製品を贈呈し、今年度の「父の日に牛乳(ちち)を贈ろうキャンペーン」としての消費拡大運動を実施しました。

大山会長は、「新型コロナウイルスに伴う学校の臨時休校で給食牛乳の需要は減少しているものの、家庭での乳製品の需要が伸びている為、今のところ酪農経営に大きな影響はでていない。今後も消費者に一杯でも多く牛乳を飲んでいただく為に、消費拡大に努めていきたい。」と話されました。

河野知事は、牛乳を飲みながら「今日は庁議も含めて3杯飲んでます。ホテルに泊まったときも必ず牛乳を飲みます！新型コロナウイルスの影響で新しい生産のありかたが求められる中でわたしも牛乳・乳製品の消費拡大に尽力していきたい。」と話されました。

その後、同協議会の役員の方たちと共に、知事と会談されました。

これからも「父の日には牛乳(ちち)」と定着できるよう活発な活動を実施していきます。

JA宮崎経済連 酪農課 坂本 海桜



郡司副知事への贈呈式



農政水産部長への贈呈式

父の日に牛乳(ちち)を贈ろう



6月1日 JA宮崎中央での贈呈



6月1日 宮崎市での贈呈



6月3日 JA尾鈴での贈呈



6月3日 川南町での贈呈



6月4日 JA都城での贈呈



6月4日 三股町での贈呈



6月4日 都城市での贈呈



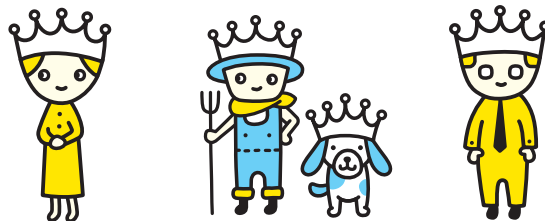
6月16日 JA児湯での贈呈



6月16日 新富町での贈呈



6月16日 木城町での贈呈



牛乳料理の紹介

リコッタチーズと フルーツの生ハム巻き



宮崎調理製菓専門学校 萩原 啓介

<作り方>

1. 鍋に牛乳を入れ、沸騰直前で温める。
2. 1にレモン汁を入れ、モロモロとするまでかき混ぜる。
3. ボウルにザルを置き、その上にクッキングペーパーを置いたら2を流し入れる。
4. 分離した固形物と黄色みかかった水分に分かれたら水気を切り冷ます。
5. フルーツをカットし、冷ました4を生ハムの上に置きロールしていく。
6. ミント、ローズマリー、レモンを飾り付けたら完成。



<ポイント>

ワインや生ビールのおつまみの一品として 頑張った自分へのご褒美に！！

<材料4人分の分量>

- | | | | |
|---------|-------|--------|----|
| ・牛乳 | 700ml | フルーツ | |
| ・レモン汁 | 大さじ4 | ・柿 | 1個 |
| ・生ハム | 8~12枚 | ・マスカット | 8粒 |
| ・レモン | 1個 | ・洋ナシ | 1個 |
| ・ミント | 適量 | | |
| ・ローズマリー | 適量 | | |



デリィ

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」
私たちの未来は、
この言葉の中にあります。



dairy 南日本酪農協同株式会社

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

（6）天皇杯をめぐる腹切り問答

その天皇杯受賞には実はこんな秘話がある。この天皇杯受賞対象団体選抜には四候補が挙げられ、その四候補には乳質関係最高権威者と農林省畜産局牛乳々製品課の担当官等四名の調査団の現地調査が行なわれた。現地調査を終って慰労の夕食会を観光ホテルの山吹で持った折、農林省担当官から「児湯酪農の実績は確かに良いが、農林省としては高温多湿で乳質の崩れ易い南九州に天皇杯を渡すことを危険視する意見が多い。今回は良くとも来年或は二～三年後になんだ宮崎県の乳質はと云われるようになったら、天皇杯の権威にかゝわる。それよりも二位の北海道音別農協の方が気象的に将来大きく崩れる心配がないから北海道を選ぶべきだと言うのだ。」と内情を打ち明けてくれた。その時、私は「天皇杯の特殊性から慎重を期される農林省の配慮はわかるが、乳質改善を受賞対象にされたのは初めてだし、或は将来二度と乳質改善が対象になることはないかも知れないのではないか。それ程特別とも思える機会に斯界の権威者であられる先生方の現地審査で児湯酪農の方が良いと認められたなら、全国乳質改善共励会でも名誉賞を受けているのだし、当然、審査成績によってきめるべきで、審査員以外の政治的配慮で左右すべきではないと思う。そんなことをしたら審査員を委嘱していながら先生方にも失礼だ。宮崎県酪連は児湯酪農だけでなく全県下の酪農民を叱咤激励し、施設改善も急いで農林省の皆さんの危惧を吹きとばす実績を挙げる決意である。それが宿命的に県外の大消費地に遠距離送乳しなければならぬ本県酪農の生きる道でもある」と強調した。「よし、それ程言うなら、もし今後乳質が悪くなったら腹を切るか」「私の前歴は御承知の通りだが、今更腹は切りたくないから実績で証明する」と二人の腹切り問答に審査員の先生方も唯黙って聴いて居られた。

この時の啖呵に責任を感じて乳質向上に執念を燃やしたそれからの十年間だった。

（7）緊急乳質改善集乳近代化三ヶ年計画

四十六年度から国の集乳施設近代化補助事業が予算化された。残念乍らそれを知ったのが遅くこの年は間に合わなかった。四十七年からは是が非でも之を利用して現在三百数十ヶ所あるユニットクーラーによる輸送缶冷却方式からバルククーラーによる冷却とタンクローリー集乳に切り替えて乳質の画期的改善を期する必要がある。そこで役員研修も既にその方式を採用している那須酪連を視察した。三ヶ年計画で一応共同バルク（補助対象）ローリー集乳の案を作製して県に予算化を要請したが、三億五千万の事業費なので県は六年計画に変更するよう求めて来た。六年では間に合わない。あの腹切り問題で豪語した手前もある。偶々県知事の予算査定前に確か中央からのお客さんと山吹で夕食会に私も末席に列っていた。挨拶も済んで雑談になったとき、知事の前に座って、「この事業は是非三年で完成させていただきたい。六年と県から指導されたが間に合わない」と直訴した。知事は「いいでしょう。やりなさいよ。」と三年案を認めて下さった。傍らの高須経済部長が「緊急乳質改善集乳近代化三ヶ年計画にしましょう」と名称までつけてくれた。かくて国（三三％）県（二七％）酪連（四〇％）の補助事業で着手することになった。国の補助分について農林省に陳情するため、牛乳々製品課を訪ねた。

つづく

全酪連 夏季キャンペーンのご案内

ハイパフォーマンスに
挑戦！
愛牛を大切にしたい、
その想いをささえます

乳牛への重曹給与の原点はここにある！

①ゼンラク重曹 (20kg紙袋単体飼料)

- 特徴：①唾液の主成分である重曹の単体飼料です。
②ルーメンpHを即効的に協力的に調整しますので、
濃厚飼料・サイレージ等の給与時に併用してください。
③重曹は、『通年給与・夏季増量』が基本です。



重曹と酸化マグネシウムのコラボレーション！

②デイリィMGソーダ (20kg紙袋ペレット)

- 特徴：①重曹と酸化マグネシウムを混合したペレット飼料です。
②重曹はルーメンで、マグネシウムは血中で働き、
pH安定へのダブル効果が期待できます。



③すこやかカプセル

効果：夏場の急速なビタミン供給に最適！

- 特徴：①カプセル型ビタミンAD₃Eの混合飼料です。
②ビタミンEを強化し、有機セレンを配合しているため、
急激に不足する、分娩前後の管理に最適です。
③単価が安くなりお得になりました！



④ビプロソマテックAE1000

効果：きれいなおいしい牛乳の生産に！

- 特徴：①効率よく一度に大量のビタミンA、Eの補給が
可能です。
②特殊乳化処理により、腸管からの吸収と
肝臓への蓄積がすぐれています。



⑤マル肝 (15kg紙袋ペレット)

効果：肝機能の保持と繁殖成績向上に

- 特徴：①脂肪の利用効率を高めて脂肪肝から乳牛を守ります。
②ビタミン・ミネラル・バイパスアミノ酸等混合して
います。
③繁殖の改善・乳質の改善・乳量アップにつながります。



キャンペーン期間:①、② 令和2年6月1日～8月31日

キャンペーン期間:③、④、⑤ 令和2年6月1日～9月30日

キャンペーン金額についてはお問い合わせください

お問い合わせ、経済連/農協/全酪連 南九州事務所 (Tel.0986-62-0006)



NEW

モーレット ダツシユM

子牛の大型化に合わせた、
高タンパク・モネ入り・オールペレットえづけ飼料です！

【製品の特徴】

- ①高タンパク：
子牛の大型化に合わせ、従来品よりも強化しました(CP21%)。
- ②モネンシン添加：
飼料中の栄養成分の有効利用を促します。
- ③オールペレットタイプ：
トウモロコシも全てペレット化し、子牛の採食性を高めました。



保証成分値

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
21.0% 以上	2.0% 以上	10.0% 以下	10.0% 以下	0.60% 以上	0.40% 以上	75.0% 以上

JAグループ

農協 | 全農 | 経済連 | くみあい飼料